



みゃ〜く使い

〜宮古家畜保健衛生所〜

令和4年5月発行
 沖縄県農林水産部
 宮古家畜保健衛生所
 宮古島市平良字西里1951
 TEL (0980) 72-3321
 FAX (0980) 72-6673

暑熱対策はできていますか？



今年も5月となり、まだ梅雨は開けていませんが、暑い日が長く続いています。暑さ対策をしっかりと行い、少しでも快適に過ごせるようにすることで、皆さんの財産である家畜を守りましょう。

牛 水分・塩分の補給

- いつでも新鮮な水を飲めるようにする（できれば冷水）
- ビタミンやミネラルを与える（鉱塩やザラメで補給できる）

畜舎 屋根・壁に断熱材の設置・塗布または散水

- 石灰を溶かしたものを屋根に吹き付け、日光を反射させる
- 畜舎のそばにグリーンカーテンを設置するのも効果あり
- 畜舎の屋根や周囲に散水・放水し、温度を下げる

注意

残飼が多い、飼槽が濡れるほどのよだれ、口を開けて早い呼吸をするなどの熱中症の初期症状には、冷水を飲ませる、送風して冷やすなど早めに対処し、獣医師の診察を受けさせましょう。

台風の時期がやってきます〜早めの対策を取りましょう〜

台風の被害は主に

「トタン屋根の破壊」「家畜の死亡やケガ」「サイレージの破損」です

★トタンは飛ばないように補強

- ・ 屋根が飛ばされると雨風によって家畜が衰弱し、最悪死ぬことも
- ・ 飛来したトタンは大変危険であるため、家畜が怪我をすることもあります

★サイレージは乾草庫または1か所にまとめてロープで縛る

- ・ 500kgの大きなサイレージも転がります
 →ラップが破れ、水や空気に触れると腐ったり、カビが生え、使用不可になります

台風対策は風が強くなる前に行い、被害を最小限にとどめましょう！

山羊・羊の「TSE検査」の対象月齢が
12ヶ月→18ヶ月に変更されました！
(令和4年4月1日施行)

18ヶ月齢以上の山羊・羊が死亡
したときには、家畜保健衛生所に
連絡後、家畜保健衛生所への死亡
した山羊・羊の持込・TSE検査
受検をお願いします。

山羊・羊の「TSE」とは...

TSE（伝達性海綿状脳症）とは
脳内にプリオン（異常なタンパク質）
が蓄積することで発症する神経性の
病気です。家畜伝染病予防法により
検査が定められています。



連絡・問い合わせ先は

宮古家畜保健衛生所 tel 0980-72-3321

豚・鳥等の畜産業を営む経営者の皆様へ 【お知らせ】

令和4年度から、補助事業・交付金・制度資金の利用にあたり、飼養衛生管理基準の遵守が要件に加わります。

<ポイント>

- 飼養衛生管理基準の遵守状況を確認するため、補助事業・交付金・制度資金の一部では、申請の際に「飼養衛生管理基準遵守状況確認書」の提出が必要。
- 飼養衛生管理基準の不遵守がある場合は、改善すべき事項、具体的な改善方法及び改善すべき期限を明確化した改善方針が必要です。

<対象：以下家畜の飼養者>

豚、いのしし

鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥又は七面鳥

<遵守を要件とする補助事業・交付金・制度資金> (令和4年度)

補助事業

- ・畜産クラスター事業（施設整備事業、機械導入事業、経営継承事業）
- ・新規就農者育成総合対策のうち経営発展支援事業・特定地域経営支援対策事業
- ・経営継承・発展等支援事業・農業信用保証保険基盤強化事業・農業経営継承

保証保険支援事業

交付金

- ・消費・安全対策交付金（ハード事業）・農地利用効率化等支援交付金
- ・強い農業づくり総合支援交付金（家畜飼養管理施設、家畜改良増殖関連施設）

制度資金（主なもの）

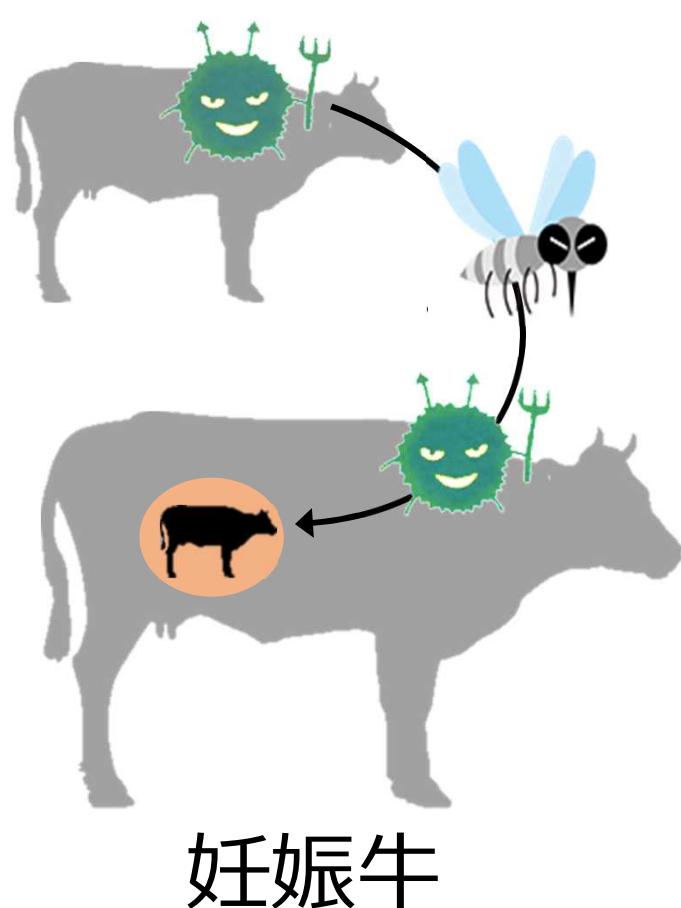
- ・畜産経営体質強化支援資金・家畜疾病経営維持資金・畜産特別資金・農業経営改善促進資金・農業経営負担軽減支援資金・農業近代化資金・公庫資金（畜産経営環境調和推進資金・農業経営基盤強化資金・農林漁業セーフティネット資金等）

「飼養衛生管理基準遵守状況確認書」が必要な方は、宮古家畜保健衛生所へご連絡ください。（TEL：0980-72-3321）

（注）各事業に関する質問は、各補助事業窓口へご相談ください。

異常産ワクチンを接種する季節が近づいてきました！

牛に流行性異常産を引き起こすアルボウイルスは、吸血昆虫（ヌカカ）によって媒介され、夏から秋にかけて流行します。病気としては、「アカバネ病」、「アイノウイルス感染症」、「チュウザン病」があります。いずれの病気も治療法がなく、子牛の価値が失われるため、大きな損害となります。これらの病気は全て、ワクチン接種で予防することができます。このため、ヌカカが飛び始める前、今の時期にワクチン接種をして、発生を防ぎましょう。



ヌカカなどの吸血昆虫によってアルボウイルスが運ばれます。

感染



四肢の湾曲を示す流産胎子



神経症状(眼球振とう)、起立不能を示す子牛

ワクチン	予防できる病気	接種について
アカバネ生ワクチン (900円)	アカバネ病	年1回の接種
3種混合不活化ワクチン (1400円)	アカバネ病 アイノウイルス感染症 チュウザン病	初めての場合は、1ヶ月後に2回目の接種が必要

- ・ アカバネ生ワクチン・3種混合ワクチン共に、ワクチンの効果は1年間です。
- ・ ウイルスに対する免疫が低い若齢の母牛(未経産～3産)は**予防接種を毎年**することをおすすめします。

- ・ 接種対象外の牛
分娩1ヶ月前、妊娠鑑定前(種付け後1ヶ月以内)、治療中

問い合わせ先
宮古家畜保健衛生所
(TEL: 72-3321)

予防注射の申し込み先

- ・ 宮古島市の方は市畜産課へ (TEL: 79-7814)
- ・ 多良間村の方は産業経済課へ (TEL: 79-2503)